

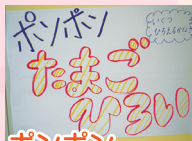


ゴロゴロボーリング

平町児童館学童保育クラブ
保護者協力

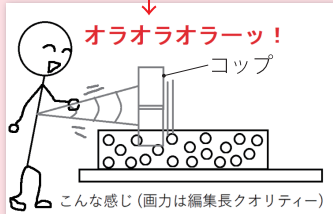
ペットボトルをピン代わりに使用したボーリング。DIYなどになかなか癖が強く、極めてみるのも面白そうだなと感じました。

コップをボールの山に何回も突っ込んでボールを集めるゲーム。図にするとこんな感じ。
コップの底からボールが出てしまうので思ったより時間がかかり、いい運動になりました。



ポンポンたまごひろい

中根小学校内
学童保育クラブ協力



児童館のお化け屋敷と違って怖ることなかれ。目黒学院の皆さんによる迫真の演技により、編集員も（調子に乗って脅かす側に回りだした編集長以外）かなり怖がっていました。面白写真も撮れたので良かったです（笑）。



おばけさんのお庭ツアー

目黒学院生徒会協力



「めぐる」ブース

「めぐる」ブースでは、来てくれた人、一人ひとりに手渡しで「めぐる」を渡しました。



はいっ。
どうぞ！



ボディーペイント

▲フェスタのロゴをペイント

高校生ボランティア協力



編集員も協力！

ボディーペイントでは平町児童館の「たいらん」などの8種類のかわいいキャラクターのデザインのシールを簡単に貼ることができるので、たくさんの方が来て、みんな「これにしよう！」と、楽しそうにシールを選んでいました。

●今回、初めての取材をしました。最初はどのような感じかわからなかったけど、やってみるうちに分かってきて楽しかったです。私は館長への取材と「めぐる」ブースを担当しました。館長さんがとても明るく元気やさしい方だったので、とても取材がしやすかったです。（にこ）
●たくさんの人たちが来ていて、とても賑わって、子どもたちが楽しそうにしていたのがとても印象に残っています。思いの外、人が「めぐる」のブースに立ち寄ってくださってとても嬉しかったです。そして、他にもボランティアの生徒さんたちが色々手伝っていて、イベントは大成功でした。（鈴紗）
●平町児童館は、初めて行きました。とても広くて綺麗で、やりたいことがなんでもできるような場所や道具がたくさんあって、見るだけでも面白かったです。私は、ボディーペintingのお手伝いをさせてもらいました。思ったよりもたくさんの方が来て驚きました。自分からどんどん声をかけたりすることには大変でした。また、仕事を交換した後に自分からもっと手伝えることを見つけて行動に移したかったです。何かもってこうした方がいいところや直すところがあったらすぐに行動したり、自分のことだけではなく、周りのことにも目を向けられる先輩方や友達を見習いたいです。「たいらまっちフェスタ」に協力している人は、小さな子から大人までたくさんいて、それを見てもすごいな！と思いました。わたしももっと協力できるよう頑張りたいと思いました。（唯英菜）
●「たいらまっちフェスタ」に行ってみて、普段はあまり関わりのない小さな子たちと遊ぶことができてとても楽しかったです。特に、ボディーペイントの受付をしていたときが一番距離が近く、楽しかったです。また、フェスタに来たのは小さな子や小学生が多かったのですが、中学生でもとても楽しむことができました。施設自体がとても広く、きれいなので一日中いることができます。（実友有）
●普段児童館にはほとんど足を踏み入れないため、このようなイベントに参加できてよかった。昔感じた楽しさを思い出すとともに、児童館が中学生でもまだまだ活用できることを再確認できたと思う。後は家の前にある坂さえなければ利用頻度も上がると思うんだけどな…。（崇大）

エンディング
ダンスの後、最後に抽選会が行われました。ここでは、〇〇賞切券など利用者なら嬉しいものがたくさん出されていました。発想が面白いと思うとともに、知名度や利用率の向上にはなかなか効果的だと感じました。地域に寄り添う児童館として、今後も親しまれていってほしいものです。